

はじめに



私たちのまち燕市は、日本を代表する金属洋食器及び金属ハウスウェア製品などの主要産地であるとともに、日本さくらの名所100選の“大河津分水桜並木”や霊峰弥彦山に連なる国上山、名僧“良寛”ゆかりの地として、産業・自然・歴史が調和を図りながら発展してきたまちです。

本市では、「燕市環境基本条例（平成18年9月制定）」に基づき、環境施策の指針となる「燕市環境基本計画（第1次）」を平成21年3月に策定し、地域の環境保全・創造に関する施策を推進してまいりました。

その一方、近年のライフスタイルや事業活動の多様化に伴う身近なごみ問題や地球温暖化と思われる異常気象の他、PM2.5などの新たな環境問題への対応が求められています。また、東日本大震災を契機としたエネルギー構造の変化など、社会情勢は複雑化してきています。

このような様々な変化に対応しつつ、本市のかけがえのない地域環境を守り、持続的発展が可能なまちとして将来の世代に引き継いでいくために、この度「第2次燕市環境基本計画」を策定いたしました。

この計画では、市民・事業者の皆さまの身近な環境問題を掲げ、市民、事業者、市の役割をそれぞれが認識し、一体となって行動する必要性を掲げています。これにより、燕市がめざす環境像「**みんなの行動の積み重ねから、大きく羽ばたく、環境都市つばめ**」の実現に向け、各種事業を推進してまいりますので皆さま方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました燕市環境審議会委員をはじめ、市民並びに事業者の皆さまに心から感謝を申し上げます。

平成28年3月

燕市長 **鈴木 力**

目次

C O N T E N T S

序論	計画の基本的な考え方	1
第1節	燕市環境行政の方向性(計画改定の経緯)	2
第2節	計画の目的・位置づけ・役割	5
第3節	計画の担い手とその責務	5
第4節	計画の対象	6
第5節	計画の構成	7
計画編	計画の目標と施策の展開	9
第1節	基本理念	10
第2節	燕市がめざす環境像	11
第3節	分野別目標の設定	12
第4節	環境施策の方針(取り組みの方向性)	13
分野別目標Ⅰ:循環		
1.	地球温暖化の防止に取り組みます	16
2.	エネルギー資源を有効に活用します	20
3.	ごみの4Rと適正処理を推進します	23
4.	澄んだ空、きれいな空気を守ります	26
5.	清らかな水を守り、大切に使います	29
6.	健やかで安らぎのある暮らしを守ります	34
分野別目標Ⅱ:共生		
7.	身近な自然と共生し、公益的機能を守ります	38
8.	さまざまな機会を通じて「つばめの自然」にふれあいます	44
9.	住みやすく、愛着を感じるまちをつくります	46
10.	郷土の文化・景観資源を守り、活かします	50

分野別目標Ⅲ:協働

11. 環境情報を学び・体験する機会をつくります	52
12. 人・まち・自然が元気になる「人・しくみ」を育てます.....	56

行動編 市民・事業者の環境行動指針 61

第1節 市民の環境行動指針	62
---------------	----

第2節 事業者の環境行動指針	71
----------------	----

推進編 計画を推進するためのしくみ 77

第1節 計画の推進体制	78
-------------	----

第2節 計画の進行管理	80
-------------	----

第3節 環境指標の設定	81
-------------	----

資料編 87

燕市環境基本条例	88
----------	----

計画の策定体制	91
---------	----

環境指標の達成状況について	92
---------------	----

市民・中学生・事業者環境意識調査の総括	97
---------------------	----

用語解説	99
------	----
